

招 集 期 日	平成 3 0 年 6 月 1 3 日 ( 水 )		会議の場所	教育委員室
会議の時刻 及び宣告者	開会の時刻	午後 4 時 3 0 分	開 会 者	教 育 長
	閉会の時刻	午後 5 時 1 0 分	閉 会 者	教 育 長
委 員 出 席 状 況				
氏 名	摘 要	氏 名	摘 要	
秋 本 文 子 教 育 長	出 席	高 瀬 賢 一 委 員	出 席	
春山教子教育長職務代理者	出 席	平 野 博 之 委 員	出 席	
柿 沼 拓 弥 委 員	出 席			
議 事 参 与 者 及 び 説明のための出席者	佐藤学校教育部長	赤坂生涯学習部長	須永教育総務課長	細村学校教育課長
	小島学校給食センター所長	岡田生涯学習課長	水野スポーツ振興課長	奥野図書館長兼郷土資料館長
書 記 名	教育総務課総務係 横山			
会議事件名	て ん 末			
開 会		6 月定例教育委員会を開会		
日程第 1 前回会議録の承認	教育長	教育委員会の会議は公開が原則となっているが、出席委員の 3 分の 2 以上の多数で議決した場合は非公開とすることができる。本日の日程の中で非公開とすべき案件はないため、全て公開としてよろしいか。		
		異議なしの声あり		
	教育長	5 月定例教育委員会の会議録について諮った。		
		異議なしの声あり		
	教育長	5 月定例教育委員会の会議録は、承認された旨宣した。		
	教育長	報告事項 1 から 4 について学校教育課長から説明を求めた。		

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第2 報告事項1 平成30年度羽生市教育委員会研究委嘱等について</p>	<p>学校教育課長</p>	<p>平成30年度は、昨年度より委嘱を受けた手子林小学校が算数科、村君小学校が外国語活動、南中学校が全教科・領域において研究した成果を発表する。今年度から2年間の委嘱を受け、新郷第二小学校が全教科、井泉小学校が国語科、東中学校が全教科及び道徳において研究を進めていく。研究奨励費は羽生南小学校と羽生北小学校の教諭が個人研究、新郷第一小学校、須影小学校及び羽生南小学校の3校がグループ研究を2年間進めていく。その他、新郷第一小学校が緑化教育研究を委嘱している。</p>
<p>報告事項2 平成30年度羽生市「学力アップ羽生塾」の取組の様子について</p>	<p>学校教育課長</p>	<p>「学力アップ羽生塾」は平成28年度から始まり、塾生の人数は平成28年度が35名、平成29年度が86名、平成30年度は100名と年々増加している。学力アップ羽生塾に通うと学力が向上することが証明されたからだと考えている。昨年度までは、会場は1つだったが、今年度から子どもたちがより通いやすくなるよう3つの会場で実施している。講師の先生方は、中央公民館は6名、須影公民館、三田ヶ谷公民館は5名ずつ、計21名にお願いしている。</p>
<p>報告事項3 平成30年度羽生市教育研修センター研修事業の開催について</p>	<p>学校教育課長</p>	<p>全部で6つの研修会を予定している。「平成の田舎教師育成塾事業研修会」は、昨年度までは職員1名に対し1名の指導者が指導する方法だったが、今年度からは校内研修の指導者として専門的指導者を招き、学校全体の教員の実践的指導力の向上を図る。「生徒指導・教育相談中級研修」は、初級カウンセリング研修の修了者を対象に行う。「生徒指導・教育相談研修会」は、生徒指導主任と教育相談主任の悉皆研修である。「臨時的任用教員研修会」は『教員としての心得』、『学級経営・生徒指導』、『学習指導のポイント』の3つの講義を予定している。「郷土を知る研修会」は、平成30年度転入、新規採用教職員及び希望者を対象として、羽生市の伝統工芸である藍染体験を行う。「保幼小連絡協議会講演会・保育連絡協議会並びに羽生市教育支援員研修会」は、保幼小連絡協議会と保育連絡協議会委員並びに市で雇用する学習支援員、介助員等を対象にした研修会である。</p>



会議事件名	て ん 末	
報告事項6 羽生市バドミントン 教室の開催について	スポーツ振興課長	トップアスリート事業の一環として今年度初めての種目であるバドミントン教室を、7月28日に羽生市体育館にて開催を予定している。今回の指導者は市のスポーツ少年団バドミントン部会の代表者を通じて国内バドミントン・トップリーグに所属している社会人バドミントンチームのトリッキーパンダースの3名の先生に指導していただく予定である。対象者は市内の小学生、中学生、高校生、各団体の指導者、保護者としている。
報告事項7 第31回羽生市陸上競 技記録会の結果につ いて	スポーツ振興課長	5月13日に羽生中央公園陸上競技場にて羽生市陸上競技協会、羽生市教育委員会主催のもと開催した。市内の5年生以上の小学生及び中学生を対象とし、申込人数は実人数240名、延人数334名で昨年度を上回る申し込みであった。しかし、当日は途中から雨が降り始め開催続行が厳しいほどの状況になったため、大会会長と審判長の判断のもと、第3種目目の中学生女子100メートルが全て終わった段階で中止とした。天候に恵まれず非常に残念な結果となってしまった。
	教育長	報告事項8について図書館長兼郷土資料館長から説明を求めた。
報告事項8 ふるさと講座「河畔 砂丘を探る！桑崎砂丘 と中川低地の河畔砂丘 群」の開催について	図書館長兼郷土資料館長	9月29日に図書館視聴覚室にて開催する。平成28年度末に県指定天然記念物になった桑崎砂丘について、埼玉県の文化材保護審議委員であり地質学者である本間岳史氏を招き、講演していただく予定である。定員は30名で費用は無料である。9月号の広報はにゅうに掲載し、郷土資料館へ電話申込にて受け付ける。
	教育長	報告事項に関して質問・意見を求めた。
	春山委員	英語推進地区事業について、現在は村君地区の英語教育を強化しているが、今後羽生市全体に広げていくことについて、どのように考えているか。

会議事件名	て ん 末	
	学校教育課長	<p>今年度はALTを1名増員して計7名となり、子どもたちが英語に触れる機会をより一層増やしている。昨年度からベネッセの英語テスト「GTEC」を村君小学校と岩瀬小学校で開始し、今年度も実施する。これからも羽生市の子どもたちが英語に慣れ親しみ、グローバルな子どもに育つようなことを考えていきたい。</p>
	春山委員	<p>今後は、特区ではなく是非、市全体に広げていただきたい。</p>
	学校教育部長	<p>中学校には1校に1人、ALTが常駐している。常駐することでALTとの触れ合いの機会が増え、英語力が高まることもある。小学校では規模の差、児童数の差もあるが、全校にALT配置することを目指していきたい。</p>
	教育長	<p>河田市長4期目の初登庁時の訓辞で、子どもたちの英語教育の充実、ALTの増員について具体的に述べていた。市全体で英語教育を充実させるという春山委員の意見も受け止め、教育委員会も努力していきたい。</p>
	高瀬委員	<p>羽生市英語推進地区事業の計画概要の組織図において、第二保育所が事業協力機関として記載されているが、現在は休園中であるので適切でないと思われるが、いかがか。</p>
	学校教育課長	<p>そのとおりであるので、削除する。</p>
	平野委員	<p>PTA活動研究の報告でもあった組織の在り方について、新郷第一小学校と同じように児童数が少なくなっている地区もあると思うが、他の学校も負担を軽くできれば今後も続けていけるのではないか。</p>
	生涯学習課長	<p>市内の各小中学校でも同じような問題が生じていることは認識している。今回、全小中学校のPTA役員の前で発表されたので、この取組を参考にして他の学校でも問題解決をしていくことを期待したい。</p>

会議事件名	て ん 末	
	柿沼委員	<p>新郷第一小学校の PTA 活動報告がとても良くできていると思った。今後は、他の学校の活動と比べられるよう、家庭教育をどのようにやっていくかの目標を示していけばより良いものになるのではないか。</p>
	生涯学習課長	<p>PTA 役員会で意見交換を頻繁に行っている。また家庭教育の研修会も行っている。これらを参考にしてこのような素晴らしい取組を広めていきたい。</p>
	教育長	<p>PTA 役員会では役員の方々に、羽生市教育委員会は家庭教育の充実、読書活動の充実を望んでいることを伝え取り組んでいただきたい。また、必要に応じて学校教育課長も会議に参加し、皆の知恵を活かし、連携・協力して進めていただきたい。</p>
	春山委員	<p>学校教育に比べ家庭教育の取組が全国的に低いと聞いている。埼玉県家庭教育アドバイザー、学習アドバイザーなどの制度があるので、そういった方が PTA 連合会の会合へ参加することはできるのか。</p>
	生涯学習課長	<p>就学時健診や入学説明会時に埼玉県のアドバイザーを招き、講習会を行っている。単位 PTA でも希望があればアドバイザーを紹介したい。</p>
	春山委員	<p>学力アップ羽生塾について、会場が3ヶ所になったことにより、親が送り迎えできない場合も、子どもが歩いて行ける学習の場が増えて良かったと思う。中央公民館では地域の方も喜んでおり、「地域の公民館」という感じがした。</p>
	柿沼委員	<p>羽生塾の開催時の机の出し入れなど、学校 PTA で何か協力できることがあればと思う。</p>
	学校教育課長	<p>机の出し入れなどは子どもたちも自ら協力して行っているのので、大変ありがたく思っている。</p>

会議事件名	て ん 末	
<p>日程第3 協議事項1 羽生市特別支援教育就学奨励費支給要綱の一部を改正する要綱(案)</p>	教育長	報告事項についてはよろしいか。
		異議なしの声あり
	教育長	協議事項1について教育総務課長から説明を求めた。
	教育総務課長	<p>特別支援教育就学奨励費とは特別支援学級に就学している児童生徒の保護者に対し家庭の経済的負担を軽減するために、就学に係る費用の一部を補助するものである。この度、平成30年度の国の予算が成立し、特別支援教育就学奨励費の国庫補助金における新入学児童生徒学用品・通学用品購入費の補助限度単価が増額改定となったことに伴い、支給額を改める。学用品・通学用品の購入額の半額が補助金として支給されるが、その限度額を小学校においては10,235円から20,300円に、中学校では11,775円から23,700円に引き上げるものである。</p>
	教育長	協議事項1について、質問・意見を求めた。
		特になし
教育長	協議事項1については、よろしいか。	
	異議なしの声	
教育長	協議事項1は、承認された旨宣した。	
教育長	議案第33号について、学校給食センター所長から説明を求めた。	



会議事件名	て ん 末	
議案第35号 羽生市スポーツ推進 審議会委員の委嘱に ついて	教育長	議案第35号について、スポーツ振興課長から説明を求めた。
	スポーツ振興課長	前委員の任期満了により、羽生市スポーツ推進審議会委員11名を委嘱するものである。委員は、条例により選出区分が定められ、識見を有する者、市内スポーツ団体の代表者、行政機関の職員で構成されている。2名が新任、9名が再任であり、委員の任期は平成32年3月31日までの2年間である。
	教育長	議案第35号について、質問・意見を求めた。  特になし
	教育長	議案第35号については、よろしいか。  異議なしの声
	教育長	議案第35号は、可決した旨宣した。
	教育長	次回教育委員会日程について、事務局より説明の旨。
	教育総務課長	7月定例教育委員会は、7月18日 午後1時30分より、教育委員室にて開催する。
	教育長	閉会を宣した。

会議事件名	て ん 末	
		<p>教育長 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>委 員 _____</p> <p>書 記 _____</p>